

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム菊陽スマイル さくら

目標達成計画

作成日: 平成 27年 1月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 (2)	事業所と地域との付き合いについて事業所自体が地域の一員として日常的に交流していく必要がある。	事業所が地域の一員として地域行事に参加し日常的に交流して地域とのつながりを深める。	運営推進会議などで地域の情報を収集し地域行事に参加していく。(花植え、ゴミ拾いなどに参加していく)	6ヶ月
2	10 (6)	運営に関する利用者、家族等の意見の反映について意向に沿った支援や言葉に出来ないご家族の心情を察した支援も必要である。	ご家族、入居者が意見を出しやすい環境、満足いく介護支援が出来るようにする。	ご家族や入居者が言いにくいこと、発言しにくいことなど、アンケートで意見を出しやすい環境作りに努め、本当の気持ちを汲み取れるように改善を図っていく。	6ヶ月
3	35 (13)	災害対策について地域住民の方々との連携を行っておく必要がある。	近隣の協力を得ながら災害訓練を実施する。	これまで同様、引き続き災害訓練を年2回実施する。そして運営推進会議等を通して訓練等の参加の呼びかけ、相談を行う。地域住民の方々への声かけや地区回覧板などでの参加の呼びかけ等の依頼が可能であるならば、お願いしていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。